

9月26日(木)

今日は1,2年生と一緒に須磨シーワールドに校外学習に行ってきました。子供たちのワクワク感と同じように私もとても楽しみにしていました。私は、須磨水族園が新しくリニューアルし、須磨シーワールドになってから初めて訪れます。ニュースでよく取り上げられているので期待感満載でした。

今日一日校外学習の引率だったので、動きやすい服装(いつものようなワイシャツとズボンではありませんでした。)で朝の挨拶をしていたら、登校してきた子供たちから「校長先生、どこ行くの?」とたくさん声を掛けられました。「1,2年生と一緒に校外学習で須磨シーワールドに行くんだよ。」と答えると「うらやましいなあ。私も一緒に行きたいな。」と返事をしてくる3年生がいました。役得、役得。

バスに乗り込み、須磨シーワールドに向かいました。私は2年生のバスと一緒に乗りましたが、うれしい気持ちが子供たちの会話からたくさん伝わってきました。

予定通り、開園の少し前に到着しましたが、一般のお客さんもたくさん並んでいました。私たちのような団体(小学生や中学生)は別の門から入園しましたが、見学ルートは担任が下見に来てしっかり計画していました。(家族で年間パスポートを買って3回も来た教師もいました。)以前の水族園の時と違って導線が狭いので子供たちが逸れてしまうことが一番心配していました。班行動も考えたのですが、たくさんの方の来場者や導線のことを考え、みんなと一緒に見学することにしました。たくさんの方の中、ゆっくりと見て廻りましたが、子供たちの反応はとてもよかったです。とても楽しそうにいろいろな魚や生き物を見ていました。(先生方は、迷子にならないように気が気でなかったようですが…)

少し早めにシャチのショーの場所に行きました。ナイスタイミングで到着したのでいい場所を確保することができました。ショーの始まる時間には満席で立見席もあふれる人ばかりでした。豪快なシャチのショーを見て子供たちは大喜びでした。見やすい2階席を陣取ったので、前の方の水かぶり席(シャチが水しぶきを上げ、たくさん水がかかる席)がよかったという子もいましたが、それは家族で来たときに試してみてね。

シャチのショーが終わると、すぐにイルカのショーの場所に移動しました。ショーまでは1時間以上ありましたが、お弁当を食べる場所として指定もされていたので早めに移動しましたが、これもタイミングバッチリでした。屋根のある日陰に場所を陣取ることができました。少し遅れてきた学校は日が当たる場所しか空いていませんでした。

子供たちの校外学習の楽しみの一つはお弁当です。たくさんの子がお弁当自慢で見せてくれました。「このかやくご飯はお父さんが作ってくれたんだよ。」「僕のお弁当にはタコさんがいるよ。」「私のつまようじはイルカさんになっているよ。」「おにぎりが魚さんになっているよ。」「お家の人も張り切って作ってくれたんだね。」「食べるの、手伝ってあげようか。」と冗談で言うと、「絶対にダメ。自分で全部食べるよ。」ですって。そうですよね。しっかり愛情を感じながら食べてね。

お弁当が終わり、トイレを済ませてからイルカショーが始まりました。この時も超満席でした。シャチのショーとは一味違い、スピード感のあるショーでした。トレーナーと一体感のあるショーで子供たちも圧倒されていました。

今日の校外学習の感想を最後に尋ねたら、全員の子供たちが「楽しかった。」と手を挙げてくれました。よかったです。みんなとても楽しい校外学習ができました。